

# 歯の相談室



## 中心結節

大体の人の歯はそれぞれ似たような形をしています。その一方で、普通とは違った形の歯も日々存在します。その中には「中心結節」と呼ばれるものがあります。名前の通り、歯の咬み合わせの面の真ん中にある出っ張りです。歯のエナメル質(白い部分)が出ているだけなら良いのですが、歯の内部にある神経もこの中に入っていることがあります。出っ張りが折れたり、欠けたりするとすぐに神経に感染を起こすことがあります。

事前の処置(周囲をプラスチックで補強する等)で中心結節を折れにくくすることができますが、折れた後では神経をとる処置をせざるを得ないこともあります。



あじま診療所歯科 歯科医師  
藤崎 翔